

アルインコ U-SYSTEM イメージ

- ① 親局に設定した
DJ-U1RまたはU2R
(基本1台、拡張時2台)
- ② 子局に設定した
DJ-U1RまたはU2R
(基本2台、拡張時4台まで)
- ③ 任意の数のDJ-U1L/S
(子機)
- ④ イヤホンマイクやヘッドセット
【用途に合わせてオプションより選択(別売)】

特定小電力トランシーバー
DJ-U1 (L/S)
オープン価格
技術基準適合証明取得機種
JANコード: (L) 4969182360554
(S) 4969182360561



完全防水



設定スイッチ
(内部)



バックアップ電池
(オプション)
EBP-57N
¥1,260 (¥1,200)
×2 セット



屋外常設OK!

特定小電力無線電話装置 中継器
DJ-U1R
オープン価格
JANコード: 4969182360578
技術基準適合証明取得無線ユニット XE-MC25 × 2台内蔵



DJ-U1R 付属品: 取り付け用金具、
ACアダプター(ケーブル長: 約10m)

付属のマストクランプは
壁面にも取付が可能。
60mmφ以上のボール
にはバンド材もお使
いになります。

屋内用

設定スイッチ
(内部)

取付穴
(裏面2ヶ所)

特定小電力無線電話装置 中継器
DJ-U2R
オープン価格
JANコード: 4969182360592
技術基準適合証明取得無線ユニット XE-MC25 × 2台内蔵

ACアダプター



付属品: 取り付け用ネジ、ACアダプター、
5m延長ケーブル(ケーブル長 合計: 約7m)

屋内用基本セット
DJ-U2RG
オープン価格
JANコード: 4969182360615



アルインコ U-SYSTEM 概念図

* 本イラストは、設定を分かりやすく説明するために 実際の距離やサイズ、中継器の必要台数や最適な設置場所の条件などを簡素化、無視して表現しています。

拡張時(親局2台連結)のイメージ



拡張時(親局2台連結)

構造が非常に複雑で大きな建物の内部や複数の建物間での通話は、中継子局の数を増やす必要があるので親局を連結した拡張モードになります。



屋外に設置した中継局のイメージ

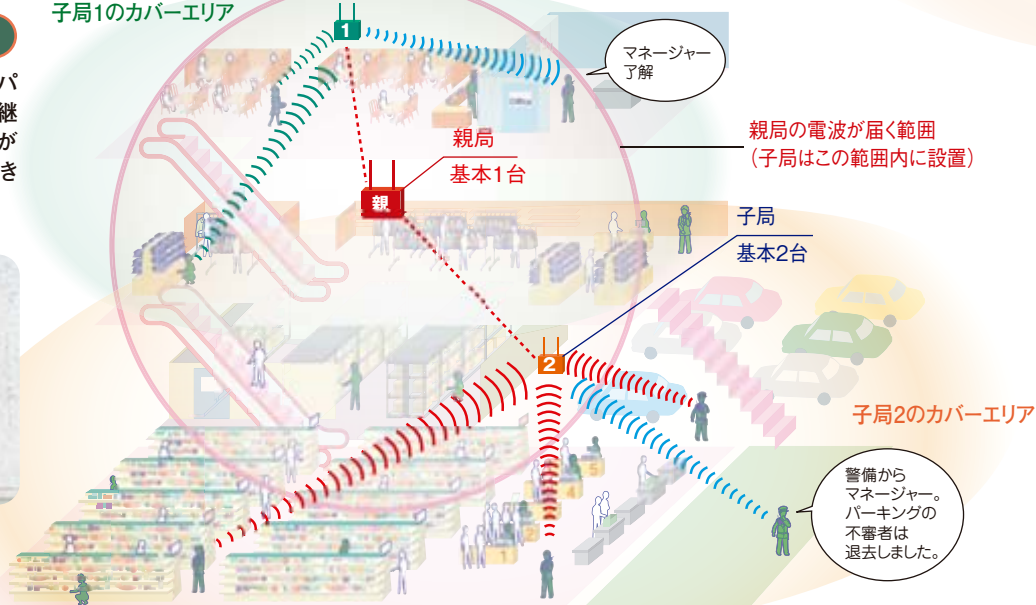
基本(親局1台)

建物の内部やアミューズメントパークのような広い施設で、「中継器単体では通話エリアに不満が残る…」というケースにお試し頂きたいのがU-システムです。



屋内に設置した中継局のイメージ
壁掛け時計を取り付けると変
わらない手軽さで設置できます。

子局1のカバーエリア



システムについて

U-システムは、基本的に親中継器(親局)1台が子中継器(子局)2台を無線で制御することにより、子機(トランシーバー)が子中継器のカバーエリア内であればどこにいても通話を可能にするものです。従来のDJ-P11Rを使った有線方式による多段中継では、子機のチャンネル設定を中継器のカバーエリアに合わせて変更したり、通話中の中継器からは別エリアの通話の中継されない、中継器間をケーブルで接続する必要がある、といったデメリットがありました。これを解消する画期的なシステムです。

さらにU-システムでは、親局2台を接続ケーブルでつないだ拡張モードにすることで、子局を合計4台まで増設できるようになり、カバーエリアを広げたり、エリア内にある通話ができない場所を無くしたりすることも可能になりました。
(この連結は拡張時に増える子局の無線制御を親局がベアで行うために必要なことで、DJ-P11Rのように連結ケーブルで中継器間の距離を長くしてもカバーエリアは伸びないばかりか、システム自体が動作しなくなります。)

U-システムは、実際の設置にあたって事前に通話実験を行う必要があることから、基本・拡張いずれの設定が必要になるかはその時に判断されます。又、拡張モードが必要になれば、それに合わせた連結と設定をアルインコが出荷前に行うため、ユーザーは面倒なセッティングに悩まされることがありません。もちろん導入後にカバーしたいエリアが増加すれば、基本から拡張モードに移行させることもできますが、この時もアルインコが中継器の連結と設定をお手伝いします。

通話実験やデモンストレーションに関するご相談は、販売店で承ります。

中継親局・子局(DJ-U1R/U2R) / DJ-U1(子機)からなる
アルインコU-システムは、複数のレピーターを親局が
コントロールすることにより、子機ユーザーが、
どのレピーターにアクセスしても通話ができることで
広範囲な中継エリアを実現する、特定小電力無線システムです。

運用

通話がなされていないときに、任意のユーザーが子機から送信すると、最寄りの子局にアクセスして、全てのユーザーと交互相話による通信ができます。送信ができるのは常に1名ですが、全員がこの声を聞けますから、一斉連絡や複数のユーザーを指定した連絡が可能になります。

通話例

※1対1＝「メインゲートから見学受付、ツアーバス1台、20名到着です。」
「見学受付、了解しました」
※1対複数・不特定＝「資材3からS倉庫、だれかGエリアの近くに居ますか?」
「S倉庫5、鈴木です、Fにいます」
「了解、他に居ませんか? Gエリアでの荷下ろしに2名必要です」
※一斉連絡＝「総務から全員、先ほどの地震による被害はありません。通常通り業務を続けてください。」

メンテナンス

通常の特小電力無線システムと同等です。特別なメンテナンスは不要で、ランニングコストはごくわずかな電気代以外不要、中継器と子機は1年間のメーカー保証付きで安心です。

広い敷地に複数の建物が
建っている場所に最適な
特小無線システムです。



テーマパーク・動物園・水族館・ゴルフ場・サーキットなど



複合商業施設・大型ホテル・キャンパスなど



工業・流通施設



介護・医療施設・空港など簡易業務無線機の
使用に制限のあるところ

フリーベルトクリップを 標準装備

子機に付属するEBC-23は、通常のベルト以外にも安全ベストのひもやツールベルトなど、幅8cmまで対応します。さらに、スイングすることで、腰に下げた時の違和感を無くし、ストレスが掛かりやすいアンテナやイヤホンジャックへの負担を軽減でき、子機の落下も防止します。

フリーベルトクリップ

